



学校だより

飛躍

平成21年12月1日

NO. 9 (NO. 63)

狛江市立緑野小学校

<http://www.komae.ed.jp/ele/midorino/>

## 先生達もがんばっています

副校長 川崎 貴志

年の瀬も押し詰まり、今年も最後の月を残すばかりとなりました。街中では、年末に向けて色とりどりのイルミネーションが鮮やかな色彩を放っています。

先週の創立5周年記念音楽会においては保護者・地域の皆さまの温かい声援をいただき、お陰をもちまして無事終了いたしました。今年の音楽会は新型インフルエンザのために、児童鑑賞日を中止としたり、内容を変更したりと様々な対応をとらざるを得ない状況でしたが、保護者の皆様には、ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。また、当日は、PTAから寄贈されたティンパニもお披露目となり、美しい響きを奏でていました。重ねてお礼申し上げます。



寄贈されたティンパニ

さて、本校では、一昨年度から「話すこと」「書くこと」「本で調べること」などを大切に研究を行っています。今年2月にはその成果の一端を研究発表会として公開しました。今年度は、その研究を引き継ぎ、えのき学級での生活単元学習、5年生の社会、3年生で理科の研究授業を行いました。また、2月は2年生の生活科での授業を行う予定をしているところです。

学習指導要領が新しく改訂される中で、教員はその内容を身につけていく必要があります。また、授業の力をより高め、日々、子どもたちにわかりやすい授業を行っていくことが必要であることは言うまでもありません。そのための方策の一つとして、校内の研究活動は重要な役割を果たしています。

本校では、毎月1回の水曜日を校内研究日とし、研究授業を行ったり、授業の内容を教員同士で論議したりする場としています。一回の授業といえども、それに費やす時間とエネルギーは相当なものがあります。何時間もの論議を通して、新しい教材を開発したり、何ページにも及ぶ指導案を作成したり、教具を準備したり等々……。このような経験を通して、教員は着実に授業の力を付け、わかりやすい授業を子どもたちに行うことができるようになっていきます。

その他にも、狛江市内の教員で構成される研究会（小教研）へは本校の全教員が参加し、自分の専門性に磨きをかけています。更に、夏季研修、初任者や4年目までの教員の研修等々、多くの研修を積み重ねています。

もちろん、学びの場は、研修だけではありません。放課後の職員室は毎日のように学年を中心として、これからの授業の指導方法について、話し合われています。特に、日々ベテランの教員が若手の教員を指導する姿は、本校の職員室では当たり前に見られる光景となっています。

なお、研究授業や小教研は、水曜日に午前授業とし、午後から行なっています。すべては子どもたちのために。学び続ける緑野小学校のよき伝統が続くよう、今後とも教職員一同、努力を重ねていきたいと思っています。

## 創立5周年記念音楽会より（28日・土）

～緑野小学校の2回目の音楽会でした。PTAから奇贈していただいたティンパニもお披露目となりました。大勢のご来場ありがとうございました。～



はじめのことば



1年生



2年生



えのき学級



3年生



4年生



5年生



6年生



お見送りの演奏

24日（火） 5年社会科見学（日産横浜工場 東芝科学館）



自動車工場ではエンジンの組み立てラインを見学しました。たくさんの部品からつくられていることに驚きました。

※15日（日）に予定されていた市民祭りパレードへの6年生のブラスバンドの参加は、インフルエンザのため、残念ながら不参加となりました。

## 音楽会を終えて

音楽会実行委員長 中田 壽子

緑野小学校での第2回目となった音楽会でしたが、たくさんの保護者の皆様・地域の方々にご鑑賞いただきまして、ありがとうございました。

音楽の発表ですと、子どもたちは演奏する1曲1曲を全て頭の中に入れて、その楽曲中ずっと表現を続けているので、じっくりと一人一人の様子をみることができたかと思います。つまり、パートこそ違え、全員が演奏時間全てに、出ずっぱりとなります。

ということは逆に、子どもたちの練習量は2曲あれば2曲分まるまる、3曲あればその分全部となるわけです。3曲の演奏で10分かかるとすると、たった1回練習しただけでも10分。3回しか練習しなくても30分かかるのです。したがって、楽曲全てを制覇するのに要した時間は、並大抵のことではないと思います。子どもたち、一人一人のがんばりが結集して、ひとつの楽曲を作り上げているのです。

ところが、このインフルエンザの影響で、学級閉鎖や学校閉鎖となったり、おまけに、体調を崩したりと、音楽会に向けての取り組みは、ほんとうに大変でした。

学校閉鎖明けからの2週間弱は、子どもたちも教員も短期間での仕上げにかかり、その集中力はすさまじいものでした。例えば朝の会の時には、校舎内のあちらこちらから、歌声が聞こえていましたし、休み時間には体育館も第一音楽室も第二音楽室も、さらには教室の隅っこでも、オープンスペースでも練習している子どもたちの姿が見られました。音楽専科としては、なんだかとても充実した気持ちになりました。

そして、リハーサル。真っ暗になった体育館でスポットライトを浴びた子どもたちが、一生懸命に演奏に臨み、これで次は本番、準備万端整ったという感じになりました。

本番、保護者鑑賞日は、ご覧の通り、どの子もさらにさらに緊張した面持ちで、指揮者の先生を見て、気持ちを一つに合わせて演奏していました。

残念なのは、あの、指揮者を見つめて微動だにしない純粋な低学年の姿を、持てる力精一杯を音に乗せた高学年の迫力を、子どもたちみんなで互いに鑑賞し合えなかったことです。ああ、仕方ない、仕方ない、仕方ない…と、今年はぐっとこらえて自分に言い聞かせ、諦めたのでした。

音楽会の最後には、6年生ブラスバンドでお客様方をお送りいたしました。緑野小学校の子どもたちは、どの子も皆、数年後には、あのような6年生の姿となることを確信していただければ、嬉しく思います。

音楽会までの厳しかった道のりを、じっと見守り、応援してくださった、保護者の皆様、本当にありがとうございました。また、今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

## インフルエンザ後の再登校について

10月20日付で「インフルエンザによるご家庭の対応についてのお願い」を児童数で配布いたしました。特にインフルエンザ後の再登校について、あらためて次のことのご確認をお願いいたします。

○**新型インフルエンザに限っては、医師の指示により、保護者の方が「新型インフルエンザによる欠席届」に記入し、学校へ提出してください。**

※必ず、医師の診断を受け、登校可の指示を受けるようにしてください

※「新型インフルエンザによる欠席届」も同時に配布していますが、必要な方は担任からか、もしくは緑野小学校のホームページより入手してください。

12月の生活目標

整理整頓に気をつけ、きれいな学校にしよう

自分で使うものの整理 教室内の整理 掃除をしっかりとする

言葉づかい・挨拶 冬休みの準備

12月行事予定

日	曜		行 事 な ど	備考	教育相談
1	火	児童朝会	月曜時程 避難訓練(地震後火災) ふたば個人面談終	委員会	
2	水			午前授業	
3	木		特別時程 授業参観・保護者会(高) 調布特別支援学校交流(3年・えのき)	持久走週間始	
4	金	音楽集会	特別時程 授業参観・保護者会(低) 連合音楽会(5年)		栗原・中尾
5	土				
6	日				
7	月	児童朝会		クラブ	栗原
8	火		特別時程 授業参観・保護者会(中)		
9	水		安全指導	6時間授業	
10	木	児童集会			
11	金		持久走週間終	3年以上6時間	中尾・西川
12	土		すくすくコンサート(6年)		
13	日				
14	月	児童朝会		クラブ	栗原
15	火				
16	水		調布特別支援学校交流(3年・えのき) ふたば通級終	6時間授業	
17	木	児童集会	保護者会(ふたば)		
18	金			3年以上6時間	中尾
19	土				
20	日				
21	月	児童朝会		5時間授業	栗原・中尾
22	火		授業参観・保護者会(えのき)		
23	水		天皇誕生日		
24	木		給食終	5時間授業	
25	金		終業式 大掃除	午前授業	
26	土		冬季休業始(1/7まで)		
27	日				
28	月				
29	火				
30	水				
31	木				
1・8	金		始業式 ※1月11日(月)は、成人の日(祝日)	午前授業	
1・12	火		月曜時程 安全指導 給食始 計測(高)	委員会	

※教育相談をご希望の方は、担任または副校長までご連絡ください。(西川先生は言語に関する相談となります)

※インフルエンザの状況により、内容の変更、延期または中止になることがあります。

※12月26、27日及び12月29日～1月3日は、学校に教職員はいません。緊急の際は副校長までご連絡ください。